

英国知的財産庁、知財犯罪の年次報告書を公表

2010年8月4日

JETRO ティュッセルト・ルフセンター

英国知的財産庁（UKIPO）は、7月29日、知的財産犯罪の年次報告書 2009-2010（Annual IP Crime Report 2009-2010）を公表した。この報告書は、政府、執行機関、産業団体によって構成される UKIPO の組織「国家知財犯罪対策グループ（National IP Crime Group）」が取りまとめたもので、2009年12月に UKIPO が行った 104 の取引標準局に対するアンケートの集計結果や差止めの統計等が幅広く記載されている。

UKIPO のプレスリリースによれば、英国歳入税関庁（HMRC）は 2009/2010 年度に 400 万点以上を押収し、真正品の価格に基づく見積もりの被害額は 4,000 万ポンドであった。また、同プレスリリースにおいて、ウィルコックス知的財産担当政務次官は次のように述べている。「模倣品と海賊版は英国経済にとって大きな脅威である。正規品の売り上げが奪われ、雇用が危機にさらされている。偽物は購入者に対しても実際上の危険をもたらす。我々は、危険レベルの化合物を含むタバコ、発火の恐れのある電気製品や子供にとって危険なおもちゃを目にしてきた。警察、取引標準局、産業界、UKIPO が一緒にこの脅威に取り組むことができれば、私はうれしく思う。また、この脅威を打ち破る本当の鍵は国民である。国民は、真正品ではないと疑われる製品を購入してはならず、取引標準局や警察へ販売者を通報しなければならない。」

本報告書の興味深い記載・事例は以下の通り。

【知財犯罪の規模と影響：産業界の観点】

- The British Recorded Music Industry（BPI）の見積もりによれば、2009年のオンラインでの著作権侵害による英国音楽産業への被害額は2億ポンドであり、730万人が違法なファイル共有を行っている。
- Entertainment and Leisure Software Publishers Association's（ELSPA）の知財犯罪部門は、2009年に英国内においてコピーの製造に利用されるゲームの原盤ディスクやコンピューターソフトの9万点以上について差止めを行った。
- The Alliance Against IP Theft（AAIPT）および Anti Counterfeiting Group（ACG）の見積もりによれば、洋服と靴の産業の知財犯罪の被害額は年間35億ポンドであった。
- British Software Alliance（BSA）および International Data Corporation（IDC）の見積もりによれば、2008-2009年にインストールされたソフトウェアのうち27%が違法であり、10億ポンドの被害額に相当する。
- British Video Association（BVA）と Audio Visual Sector は、2009年に業界全体で映画とテ

レビ番組の著作権侵害によって 5 億 3,500 万ポンドの著作権侵害の被害を受けた。

【知財犯罪の広範な影響】

- ・ 知財犯罪は、消費者が不法な取引を通じて製品を購入する結果として小売店の営業にも影響を与える上、他の犯罪行為と関連していることから地域社会にも影響を及ぼし、品質の低い偽物による健康や安全については消費者が直接被害を受ける。
- ・ 知財犯罪は税金にも影響を及ぼす。2009 年 10 月に HMRC は違法のウォッカを押収したが、これが仮に真正品であれば 100 万ポンドの税金が得られていた。同様に、2009 年 7 月には密輸タバコを押収したが、これは 80 万ポンドの税金に相当するものであった。

【健康と安全への注目】

- ・ 有毒な原料を含んでいたり、不適切な量の含有成分を含んでいたりする偽物の医薬品の国際的な流通が増加している。
- ・ 歯磨き粉やスキンケア製品のようなパーソナルケア製品についても、最悪の場合には有毒物質を含んでいる可能性がある。
- ・ ウォッカ等の透明な蒸留酒は製造が容易であり、工業用アルコールを使って製造されることが多い。工業用アルコールはメタノールのような有毒物質を含んでいる。
- ・ 携帯電話のアクセサリ、ヘアストレートアイロン、ゲームの制御盤などの電気製品は通常は厳しい安全性テストが行われているが、模倣品はこのようなテストをクリアしていない。
- ・ 動力工具や自動車部品についても安全性に問題がある。2010 年 1 月には、Serious and Organised Crime Agency (SOCA) が、農業や地域社会に対し、組織犯罪グループによるチェーンソー、発電機やその他の動力工具の模倣品の売上増加について警告している。

【組織犯罪やその他の犯罪行為との関連】

- ・ 知財犯罪は、高収益で低リスクの犯罪と考えられており、犯罪組織の収入源とされている。

— UKIPO のプレスリリースとレポート全文は、以下参照 —

[Millions of fake items seized in fight against counterfeiting and piracy](#)

(以上)